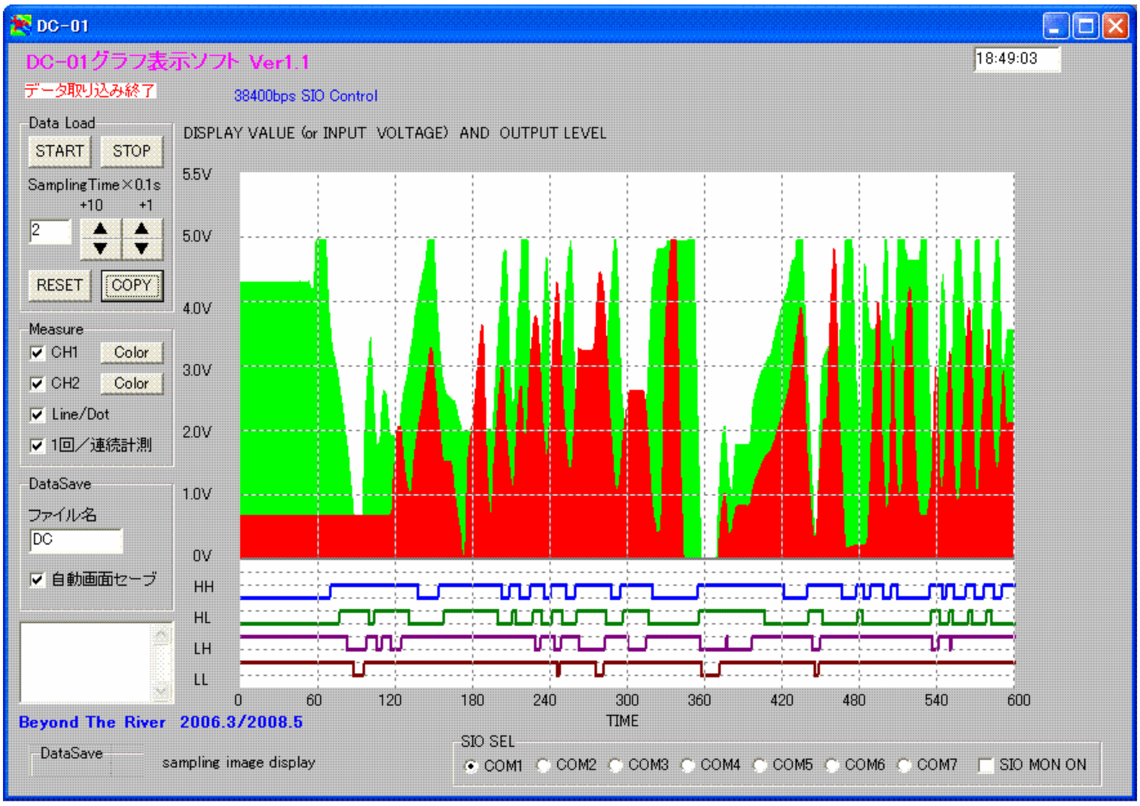
■ＤＣ－０１　コントロールソフト　取扱説明書　　２００６．３／２００８．６

【概要】

　本ソフトはデジタルコントローラＤＣ－０１用のパソコンソフトウエアです。Ｅケーブルで ＤＣ－０１とパソコン間を接続し、センサからの信号変化を視覚的に確認できます。また、自動でスキャン終了ごとにグラフをＢＭＰファイルで保存できます。グラフは後から印刷、解析することが可能です。



【　用途　】

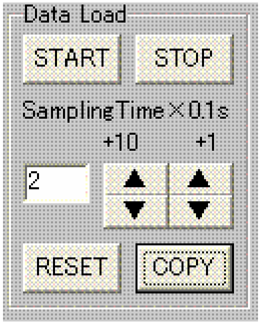
●センサー出力測定
●センサー出力上下限設定動作、アラーム出力
●２ｃｈセンサー入力の比較
●データの視覚化
●プレゼンテーション、レーポート製作ツール
●長時間無人監視動作

【使用前準備】

①ＤＣ－０１、Ｅケーブル、ＷｉｎｄｏｗｓＸＰ、ＶＩＳＴＡパソコン、電源＋５Ｖ～＋２４Ｖが必要です。
②ＤＣ－０１の入力にセンサ等の出力を接続します。０～５Ｖまでです。
③パソコンとＤＣ－０１はＥケーブルで接続します。パソコン側はＣＯＭポートに接続します。ＪＰ１の４つのショートピンのうち１－２、３－４の２つははずします。
④パソコンのＣＯＭポートと「表示ソフト」のＣＯＭが合っている必要があります。
⑤パソコンで「表示ソフト」ＤＣ０１Ｗ．ｅｘｅを動作させ「ＳＴＡＲＴ」をクリックします。接続に問題がなければ２ｃｈのグラフと４ｃｈの出力ＯＮ、ＯＦＦが表示されていきます。

【操作詳細】

■Ｄａｔａ　ｌｏａｄ



●「ＳＴＡＲＴ」　サンプリングを開始します。

●「ＳＴＯＰ」　　サンプリングを中途停止します。プログラムを終了したいときでＤａｔａ　ｌｏａｄ中の場合も必ずクリックしてください。

●サンプリングタイムは０．１秒きざみで設定できます。１～６００（６０秒＝１分）まで設定できます。「▲」、「▼」キーで設定します。左は＋１０、－１０、右は＋１、－１します。

●「ＲＥＳＥＴ」はＤＣ－０１をリセットします。この機能が不要な場合、ＣＰＵボード　ＪＰ１の５－６間ショートピンをはずします。

●「ＣＯＰＹ」　動作しているＤＣ０１Ｗの画面をクリップボードにコピーします。これによりＷｉｎｄｏｗｓ添付の「ペイント」等に「ペースト」しプリンターに印刷したり、ファイルとしてセーブしたりすることができます。

※ご注意　サンプリングタイム設定１は高速スキャンテスト用で、正確な時間軸ではありません。他の設定の時間軸もお使いの環境により変動する場合があります。

■縦軸操作



●「ＣＨ１」　チェックしてあるとＣＨ１のグラフを表示します。

●「ＣＨ２」　チェックしてあるとＣＨ２のグラフを表示します。

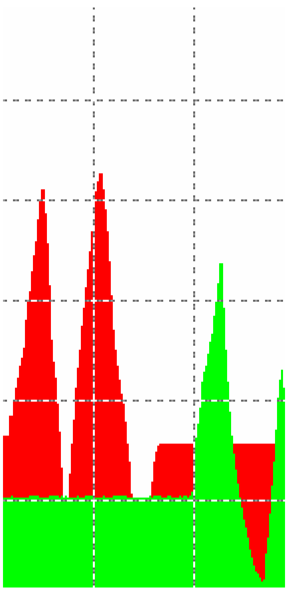
●「Ｃｏｌｏｒ」　各ＣＨのグラフの色を指定できます。



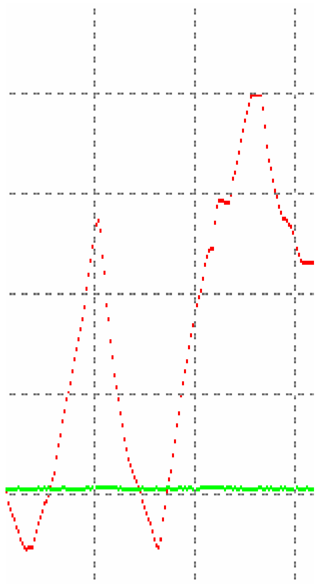
設定したい色をクリックし、「ＯＫ」を押します。

●「Ｌｉｎｅ／Ｄｏｔ」　グラフの表示方法です。違いは以下の通りです。

「Ｌｉｎｅ」



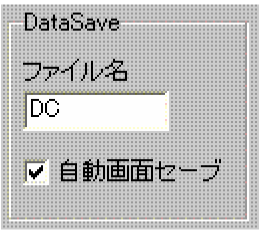
「Ｄｏｔ」



●「１回／連続測定」

「１回」は６００データサンプリングしたら自動的に停止します。「連続」は６００サンプリングを終えたら、再び描画します。「ＳＴＯＰ」を押すと停止します。グラフの初めから終わりまでの描画時間はサンプリング時間設定最小１=０．１秒のとき６０秒、最大６００（１分）で１０時間です。

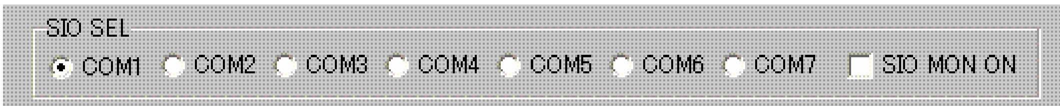
■データセーブ



グラフがスキャンを終了したとき、（６００データサンプリングしたとき）「自動画面セーブ」のチェックがあれば、本ソフトがあるディレクトリに画像ファイル（ＢＭＰ）を自動的にセーブします。ファイル名はアルファベットで指定できます。ファイルの末尾に自動的に０～６５５３５の番号が付加され、無人で６５５３５のデータが右上の時刻表示とともにセーブされます。６５５３５を越えると、再び０からセーブします。

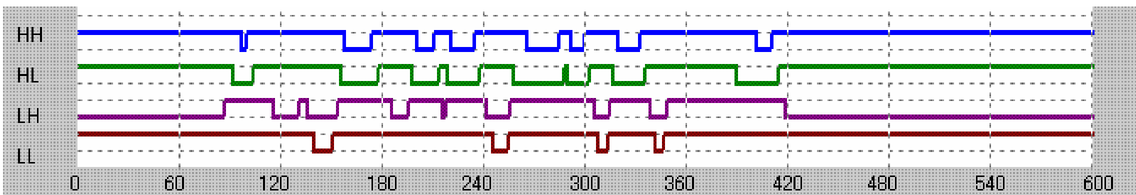
例えば１＝０．２秒設定で２分間に１回セーブします。１日で７２０データサンプルします。
例えば６００＝６０秒設定で６００分＝１０時間ごとにサンプルします。
※注意点
●ＤＣ０１ソフトの画面がアクティブ状態でないとコピーされません。ＤＣ０１ソフトをバックグラウンド動作させているときは測定、判定は行いますが、表示、コピーは正常にできません。
●長時間計測する場合、コンピュータの電源オプションを「常にＯＮ」に設定しておく必要があります。省電力モードに入ると、ソフトが停止してしまいます。画面は消しても大丈夫です。但し、スクリーンセーバーはオフにしてください。また、ウイルス検出ソフトや各種アップデートなどの表示がアクティブになるとＤＣ０１の画面が正常にセーブされません。
●連続動作時、自動画面セーブ設定ＯＮの場合、次の測定開始までに１秒程度消費します。

■「ＣＯＭ」設定



　パソコンとＤＣ－０１との通信を行うＣＯＭ番号を設定します。番号は使用するパソコン毎に異なる可能性があります。詳細は弊社のホームページにある「ＣＯＭ番号を調べる」をご参照ください。

【出力波形表示】



　ＤＣ－０１は４ｃｈ出力を持っていますが、それのＯＮ、ＯＦＦをアナログ入力と同期して表示できます。これによりアナログ値の変化と出力の関係が目視できます。
　グラフは出力のレベルを表示していて、ＬでＯＮ、ＨでＯＦＦです。
　各種センサの値と出力のＯＮ、ＯＦＦの関係、センサに変化が現れるまでの遅延時間も直視できます。

■Ｗｉｎｄｏｗｓは米国マイクロソフト社の登録商標です。

〒350-1213　埼玉県日高市高萩1141-1　TEL　042（985）6982　FAX　042（985）6720

Homepage：http//beriver.co.jp
e-mail：support2@beriver.co.jp
有限会社ビーリバーエレクトロニクス